

収入保険の保険料等のシミュレーション

収入保険と類似制度の掛金等のシミュレーションを行います。

収入保険の掛金や補填金の試算は、「掛捨ての保険方式」と「掛捨てとまらない積立方式」の組み合わせで、最高の補償を受ける場合の試算です。

(この試算では、保険方式の補償限度80%、積立方式の積立幅10%、それぞれの支払率90%を前提としています。)

なお、この試算には、加入者が別途支払う事務費は含まれていません。

スタート

シミュレーション方法の選択シートへ遷移します。

Copyright © 2017 全国農業共済組合連合会設立準備委員会 All rights reserved.

タイトル～シミュレーション方法選択

3つの試算方法を準備しています。

【簡易なシミュレーション】

・基準収入や当年収入の金額を入力して、収入保険に加入した場合の保険料等や、収入が減少した場合に受け取る保険金等を試算することができます。

少ない入力で、簡易にシミュレーションすることができます。

簡易にシミュレーションする

【簡易なシミュレーション】シートへ遷移します。

【過去の実績によるシミュレーション】

・過去の収入金額を入力して、収入保険に加入した場合の保険料等を試算することができます。また、過去のある年の収入金額と基準収入を比較することにより、受け取る保険金等を試算することができます。

※正確な金額で試算したい場合は、過去の青色申告決算書等の税務申告書類をご用意ください。

・類似制度（農業共済、ナラシ対策、野菜価格安定制度など）において過去に支払った掛金、受け取った補填金を入力して、収入保険と類似制度の比較をすることができます。

※類似制度で支払った掛金や受け取った補填金の金額が分かる書類をご用意ください。

過去の実績を用いて、シミュレーションすることができます。

過去の実績からシミュレーションする

【過去の実績によるシミュレーション】シートへ遷移します。

【将来の予想によるシミュレーション】

・当年の農産物の営農計画（作付面積、単収、単価）を入力して、収入保険に加入した場合の保険料等や、収入が減少した場合に受け取る保険金等を試算することができます。

※当年に生産する農産物の作付面積や、ご自身の各農産物の平均の単収や平均の販売単価をご用意ください。

・類似制度（農業共済、ナラシ対策、野菜価格安定制度など）に加入した場合の掛金や補填金を試算することができます。

・収量減少、販売価格低下の予想値を入力して、収入保険と類似制度の補填金の試算を行い、比較することができます。※ 1

将来の収入減少の予想を行い、シミュレーションすることができます。

将来の予想からシミュレーションする

【将来の予想によるシミュレーション】シートへ遷移します。

ただし、シミュレーションの性格上、制度ごとに以下の前提条件をおいていますので、予めご了承ください。

<農業共済制度> 農作物共済における水稻の品質方式、麦の災害収入共済方式及び園芸施設共済には対応していません。

<ナラシ対策> 地域ごとの10a当たり標準的収入額と当年産収入額を基に計算されるため、実際には、加入者の収入が下がった場合でも交付されないことがあります。

<野菜価格安定制度> 実際には、旬別に販売価格を計算し、旬ごとに保証基準価格を下回った場合に、下回った価格との差額の補填割合分が、旬ごとの出荷量に応じて補てんされますが、この試算では、品目ごとに出荷量の全てが同じ割合で価格が低下する前提となっています。

※ 1【担当者留意事項】（将来の予想によるシミュレーションについて）

類似制度の試算において用いられる値（農業共済制度の基準単収、野菜価格安定対策制度の保証基準額など）について、地域ごとにあらかじめ設定した値を利用しています。地域ごとの数値を修正する場合には、各類似制度のマスタデータを修正し対応してください。

【簡易なシミュレーション】シート

戻る

○基準収入

近年の平均的な年間収入金額を入力してください。

円【必須入力】

①基準収入を入力します。

【保険料等の試算結果】

(単位：円)

保険料	積立金	合計
0	0	0

○当年収入

収量減少や販売価格の低下などによる収入減少を想定した年間収入金額を想定して入力してください。

円【必須入力】

②当年収入を入力します。

【保険金等の試算結果】

(単位：円)

保険金	特約補填金	合計
0	0	0

【簡易なシミュレーション】シート

戻る

○基準収入

近年の平均的な年間収入金額を入力してください。

10,000,000 円 【必須入力】

【保険料等の試算結果】

(単位：円)

保険料	積立金	合計
72,000	225,000	297,000

○当年収入

収量減少や販売価格の低下などによる収入減少を想定した年間収入金額を想定して入力してください。

7,000,000 円 【必須入力】

【保険金等の試算結果】

(単位：円)

保険金	特約補填金	合計
900,000	900,000	1,800,000

結果を確認します。

【過去の実績によるシミュレーション】シート

○**使い方**
過去の収入金額を入力してください。入力方法は2通りある方法のうちどちらかで行ってください。

①**単純に過去の収入金額を入力して基準収入を設定する場合**
「過去の収入金額」欄に、該当年の**収入金額を直接入力**してください。(5年分の実績がない場合は、わかる分だけ入力してください。)
なお、金額を直接入力した場合、「②過去の青色申告決算書等の税務申告書類から基準収入を設定する場合」が使用できなくなりますので、ご注意ください。

②**過去の青色申告決算書等の税務申告書類から基準収入を設定する場合**
「算出する」ボタンを押してください。ボタンを押すと「販売金額を整理するための補助フォーム」シートに移動しますので、各年の入力をしてください。

○**保険料等の試算** ↓①で試算する場合 ↓②で試算する場合
【過去の収入金額】 (単位:円)

戻る

過去年	過去の収入金額 【必須入力】	
平成28年	0	算出する
平成27年	0	算出する
平成26年	0	算出する
平成25年	0	算出する
平成24年	0	算出する

収入金額を直接入力します。

【基準収入、保険料等の試算結果】
平成24年～平成28年の収入金額で算出しています。 (単位:円)

基準収入	保険料	積立金	合計
0	0	0	0

○**保険金等の試算**
保険料等の試算が終わったら、保険金等の試算対象とする過去年を選択してください。
当年の収入が選択した過去年と同等だったと仮定し、保険金等を試算します。

平成28年

【保険金等の試算結果】 (単位:円)

過去の収入金額 (平成28年)	保険金	特約補填金	合計
0	0	0	0

○**類似制度との比較**
次に、類似制度の掛金、補填金との比較を行いたい場合のみ、「類似制度の入力を行う」ボタンを押してください。

類似制度の入力を行う

○**シミュレーション結果の表示**
次に、収入保険と類似制度の比較を表示します。「シミュレーション結果の表示」ボタンを押してください。

シミュレーション結果の表示

【過去の実績によるシミュレーション】シート

[戻る](#)

○使い方
過去の収入金額を入力してください。入力方法は2通りある方法のうちどちらかで行ってください。

①単純に過去の収入金額を入力して基準収入を設定する場合
「過去の収入金額」欄に、該当年の収入金額を直接入力してください。(5年分の実績がない場合は、わかる分だけ入力してください。)
なお、金額を直接入力した場合、「②過去の青色申告決算書等の税務申告書類から基準収入を設定する場合」が使用できなくなりますので、ご注意ください。

②過去の青色申告決算書等の税務申告書類から基準収入を設定する場合
「算出する」ボタンを押してください。ボタンを押すと「販売金額を整理するための補助フォーム」シートに移動しますので、各年の入力をしてください。

○保険料等の試算 ↓①で試算する場合 ↓②で試算する場合
【過去の収入金額】 (単位: 円)

過去年	過去の収入金額 【必須入力】	
平成28年	7,460,000	算出する
平成27年	0	算出する
平成26年	0	算出する
平成25年	0	算出する
平成24年	0	算出する

過去の青色申告決算書等の税務申告書類から基準収入を設定する場合は、「算出する」をクリックします。
[販売金額を整理するための補助フォーム]シートへ遷移します。

【基準収入、保険料等の試算結果】
平成24年～平成28年の収入金額で算出しています。 (単位: 円)

基準収入	保険料	積立金	合計
7,460,000	53,712	167,850	221,562

○保険金等の試算
保険料等の試算が終わったら、保険金等の試算対象とする過去年を選択してください。
当年の収入が選択した過去年と同等だったと仮定し、保険金等を試算します。

平成28年

【保険金等の試算結果】 (単位: 円)

過去の収入金額 (平成28年)	保険金	特約補填金	合計
7,460,000	0	0	0

○類似制度との比較
次に、類似制度の掛金、補填金との比較を行いたい場合のみ、「類似制度の入力を行う」ボタンを押してください。

[類似制度の入力を行う](#)

○シミュレーション結果の表示
次に、収入保険と類似制度の比較を表示します。「シミュレーション結果の表示」ボタンを押してください。

[シミュレーション結果の表示](#)

パターン2: 過去の実績によるシミュレーション

② [過去の実績によるシミュレーション] シートへ遷移します。

【過去の収入金額申告書】シート 対象過去年

○収入金額の算出
 ・「収入金額」を算出します。
 ・平成27年の青色申告決算書の2ページに記載した内容に沿って入力し、完了したら「次へ」ボタンを押してください。

(単位: 円)

青色申告決算書の収入金額の内訳①	①期首棚卸高金額	②販売金額	③事業消費金額	④期末棚卸高金額	収入金額 = ②+③+④-①
	合計				
区分	150,000	11,500,000	100,000	230,000	11,680,000
水稻 (うるち)	150,000	6,500,000		230,000	6,580,000
小麦		3,000,000			3,000,000
キャベツ		2,000,000	100,000		2,100,000
		0			0
		0			0
		0			0
		0			0
		0			0
		0			0
		0			0

戻る 次へ

①入力します。

【過去の実績によるシミュレーション】シート

戻る

○使い方

過去の収入金額を入力してください。入力方法は2通りある方法のうちどちらかで行ってください。

①単純に過去の収入金額を入力して基準収入を設定する場合

「過去の収入金額」欄に、該当年の収入金額を直接入力してください。(5年分の実績がない場合は、わかる分だけ入力してください。)

なお、金額を直接入力した場合、「②過去の青色申告決算書等の税務申告書類から基準収入を設定する場合」が使用できなくなりますので、ご注意ください。

②過去の青色申告決算書等の税務申告書類から基準収入を設定する場合

「算出する」ボタンを押してください。ボタンを押すと「販売金額を整理するための補助フォーム」シートに移動しますので、各年の入力をしてください。

○保険料等の試算 ↓①で試算する場合 ↓②で試算する場合

【過去の収入金額】 (単位: 円)

過去年	過去の収入金額 【必須入力】	
平成28年	7,460,000	算出する
平成27年	11,680,000	算出する
平成26年	0	算出する
平成25年	0	算出する
平成24年	0	算出する

①算出した結果が反映されます。

②その他の過去年についても、わかる分だけ入力します。

【基準収入、保険料等の試算結果】

平成24年～平成28年の収入金額で算出しています。

(単位: 円)

基準収入	保険料	積立金	合計
9,570,000	68,904	215,325	284,229

○保険金等の試算

保険料等の試算が終わったら、保険金等の試算対象とする過去年を選択してください。

当年の収入が選択した過去年と同等だったと仮定し、保険金等を試算します。

平成28年

【保険金等の試算結果】

(単位: 円)

過去の収入金額 (平成28年)	保険金	特約補填金	合計
7,460,000	176,400	861,300	1,037,700

○類似制度との比較

次に、類似制度の掛金、補填金との比較を行いたい場合のみ、「類似制度の入力を行う」ボタンを押してください。

類似制度の入力を行う

○シミュレーション結果の表示

次に、収入保険と類似制度の比較を表示します。「シミュレーション結果の表示」ボタンを押してください。

シミュレーション結果の表示

パターン2: 過去の実績によるシミュレーション

② [過去の実績によるシミュレーション] シートへ遷移します。

次へ

【類似制度の入力】シート

平成28年に、類似制度で実際に支払った「掛金等」、受け取った「補填金等」を入力し、「次へ」ボタンを押してください。

(単位: 円)

【類似制度の掛金等、補填金等】		掛金等※	補填金等
農業共済制度	農作物共済	25,000	200,000
	畑作物共済	10,000	100,000
	果樹共済 (収穫共済のみ)		
収入減少影響緩和対策		445,000	800,000
野菜価格安定対策	指定野菜価格安定対策事業	337,000	0
	契約指定野菜安定供給事業 (うち価格低落タイプ)		
	特定野菜等供給産地育成価格差補填事業		
	契約特定野菜等安定供給促進事業 (うち価格低落タイプ)		

① 入力します。

※農業共済制度の掛金等には、賦課金を含めないでください。

【過去の実績によるシミュレーション】シート

戻る

○使い方

過去の収入金額を入力してください。入力方法は2通りある方法のうちどちらかで行ってください。

①単純に過去の収入金額を入力して基準収入を設定する場合

「過去の収入金額」欄に、該当年の収入金額を直接入力してください。（5年分の実績がない場合は、わかる分だけ入力してください。）

なお、金額を直接入力した場合、「②過去の青色申告決算書等の税務申告書類から基準収入を設定する場合」が使用できなくなりますので、ご注意ください。

②過去の青色申告決算書等の税務申告書類から基準収入を設定する場合

「算出する」ボタンを押してください。ボタンを押すと「販売金額を整理するための補助フォーム」シートに移動しますので、各年の入力をしてください。

○保険料等の試算 ↓①で試算する場合 ↓②で試算する場合

【過去の収入金額】 (単位: 円)

過去年	過去の収入金額 【必須入力】	
平成28年	7,460,000	算出する
平成27年	11,680,000	算出する
平成26年	10,880,000	算出する
平成25年	10,100,000	算出する
平成24年	9,880,000	算出する

【基準収入、保険料等の試算結果】

平成24年～平成28年の収入金額で算出しています。

(単位: 円)

基準収入	保険料	積立金	合計
10,000,000	72,000	225,000	297,000

○保険金等の試算

保険料等の試算が終わったら、保険金等の試算対象とする過去年を選択してください。

当年の収入が選択した過去年と同等だったと仮定し、保険金等を試算します。

平成28年

【保険金等の試算結果】

(単位: 円)

過去の収入金額 (平成28年)	保険金	特約補填金	合計
7,460,000	486,000	900,000	1,386,000

○類似制度との比較

次に、類似制度の掛金、補填金との比較を行いたい場合のみ、「類似制度の入力を行う」ボタンを押してください。

類似制度の入力を行う

○シミュレーション結果の表示

次に、収入保険と類似制度の比較を表示します。「シミュレーション結果の表示」ボタンを押してください。

シミュレーション結果の表示

「シミュレーション結果の表示」シートへ遷移します。

【シミュレーション結果の表示】シート

戻る

○平成28年の試算結果概要

- ・保険料等は、収入保険の方が類似制度より、520,000円少ない結果になりました。
- ・保険金等は、収入保険の方が類似制度より、286,000円多い結果になりました。

(注) 積立金は、補填に使われなければ、翌年に持ち越されます。

○試算結果詳細

詳細については、以下をご確認ください。

【保険料等の試算】

(単位：円)

収入保険（試算）				類似制度				比較
基準収入	保険料	積立金	合計	農業共済制度 の共済掛金	収入減少影響 緩和対策 の積立金	野菜価格安定 対策 の負担金	合計	類似制度 - 収入 保険制度
(1)	(1)*0.8 *0.9*0.01	(1)*0.1 *0.9/4	(2)+(3)	(5)	(6)	(7)	(5)+(6)+ (7)	(8)-(4)
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)
10,000,000	72,000	225,000	297,000	35,000	445,000	337,000	817,000	520,000

【保険金等の試算】

(単位：円)

収入保険（試算）				類似制度				比較
過去の 収入金額 (平成28年)	保険金	特約 補填金	合計	農業共済制度 の共済金	収入減少影響 緩和対策	野菜価格安定 対策	合計	類似制度 - 収入 保険制度
(10)	(11)	(12)	(11)+(12)	(14)	(15)	(16)	(14)+(15)+ (16)	(17)-(13)
(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)	(18)
7,460,000	486,000	900,000	1,386,000	300,000	800,000	0	1,100,000	-286,000

結果を確認します。

【将来の予想によるシミュレーション】シート

戻る

○シミュレーションを行う制度の選択
シミュレーションを行う制度を選択してください。

収入保険制度のシミュレーション

農業共済制度のシミュレーション

収入減少影響緩和対策のシミュレーション

野菜価格安定対策のシミュレーション

○シミュレーション結果のまとめ表示
次に収入保険と類似制度の比較を表示します。「シミュレーション結果のまとめ表示」ボタンを押してください。

シミュレーション結果のまとめ表示

[収入保険制度のシミュレーション] シートへ遷移します。

② [収入保険制度のシミュレーション結果] シートに遷移します。

【収入保険制度のシミュレーション】シート

戻る

次へ

○農産物の種類、作付面積、単収などの入力

- ・農産物、作付予定面積、見込単収などを入力して当年収入見込を算出します。これを基準収入とみなします。
- ・見込単収、販売見込単価はご自身の過去3年間の実績を参考に入力してください。
- ・収量減少割合と価格減少割合は、試算したい箇所のみを適宜入力することで当年収入予測を算出できます。
- ・入力が終わったら「次へ」ボタンを押して収入保険のシミュレーション結果を確認してください。

農産物	当年収穫見込			当年収入見込		当年収入予測			
	作付 予定 面積 ① 【必須入力】 a	見込 単収 ② 【必須入力】 Kg/10a	収穫 見込 ③ =①×②/10 Kg	販売 見込 単価 ④ 【必須入力】 円/Kg	収入 見込 =③×④ 円	収量減少 割合 ⑥ 【必須入力】	価格減少 割合 ⑦ 【必須入力】	収入 予測 =③×(1-⑥) ×④×(1-⑦) 円	
	合計					10,000,860			8,000,688
水稲 (うるち)	300.0	450	13,500	210	2,835,000	20%	0%	2,268,000	
小麦	105.0	280	2,940	144	423,360	20%	0%	338,688	
キャベツ	145.0	4,650	67,425	100	6,742,500	20%	0%	5,394,000	
			0		0	0%	0%	0	
			0		0	0%	0%	0	

①入力します。

② [将来の予想によるシミュレーション] シートに
遷移します。

【収入保険制度のシミュレーション結果】シート

○基準収入

当年収入見込を基準収入としています。

10,000,860 円

戻る

メニューへ

【保険料等の試算結果】

(単位：円)

保険料	積立金	合計
72,006	225,019	297,026

○当年収入

収量減少割合や価格減少割合を考慮した当年の収入予測です。

8,000,688 円

【保険金等の試算結果】

(単位：円)

保険金	特約補填金	合計
0	900,077	900,077

①結果を確認します。

【将来の予想によるシミュレーション】 シート

戻る

○シミュレーションを行う制度の選択
シミュレーションを行う制度を選択してください。

収入保険制度のシミュレーション

農業共済制度のシミュレーション

収入減少影響緩和対策のシミュレーション

野菜価格安定対策のシミュレーション

○シミュレーション結果のまとめ表示
次に収入保険と類似制度の比較を表示します。「シミュレーション結果のまとめ表示」ボタンを押してください。

シミュレーション結果のまとめ表示

[農業共済制度のシミュレーション] シートへ遷移します。

③ [将来の予想によるシミュレーション] シートへ遷移します。

メニューへ

【農業共済制度のシミュレーション】シート

○作付面積、収量減少割合の入力

・農業共済制度の対象となる農産物について、収入保険制度のシミュレーションシートで入力したものと同一作付面積と収量減少割合を入力し、共済掛金と共済金の試算を行います。

②結果を確認します。

農産物	農業共済対象制度	作付面積 ① 【必須入力】 a	基準収穫量 ②=①× 基準単収/10 kg	共済掛金 =②×補償限度× 引受単価 ×共済掛金率× (1-掛金国庫補助) 円	収量減少 割合 ③ 【必須入力】	当年収穫量 ④=②×(1-③) kg	共済金 =(②×補償限度 -④)×引受単価 円
合計							
				2,658			0
水稻 (うるち)	農作物共済	300.0	12,420	2,362	20%	9,936	0
水稻 (もち)	農作物共済		0	0	0%	0	0
陸稲	農作物共済		0	0	0%	0	0
小麦	農作物共済	105.0	3,035	296	20%	2,428	0
二条大麦	農作物共済		0	0	0%	0	0
六条大麦	農作物共済		0	0	0%	0	0
裸麦	農作物共済		0	0	0%	0	0
ライ麦	農作物共済		0	0	0%	0	0

①入力します。

【将来の予想によるシミュレーション】シート

戻る

○シミュレーションを行う制度の選択

シミュレーションを行う制度を選択してください。

収入保険制度のシミュレーション

農業共済制度のシミュレーション

収入減少影響緩和対策のシミュレーション

野菜価格安定対策のシミュレーション

[収入減少影響緩和対策のシミュレーション] シートへ遷移します。

○シミュレーション結果のまとめ表示

次に収入保険と類似制度の比較を表示します。「シミュレーション結果のまとめ表示」ボタンを押してください。

シミュレーション結果のまとめ表示

パターン3: 将来の予想によるシミュレーション

【収入減少影響緩和対策のシミュレーション】シート

メニューへ

③ [将来の予想によるシミュレーション] シートへ遷移します。

○作付面積、収入減少割合の入力

- ・収入減少影響緩和対策（ナラシ対策）の対象となる農産物について、収入保険制度のシミュレーションシートで入力したものと同一作付面積と収入減少割合を入力し、積立金と補填金の試算を行います。
- ・20%減収分まで対応するコースを前提としています。
- ・地域の単収が標準単収の9割を下回った場合は、農業共済制度が発動したとみなされ、補填金の額から共済金相当額が控除されます。

農産物	作付面積 ① 【必須入力】	標準的 収入金額 ② = ① × 10a 当たり 標準的 収入金額 / 10	積立金 = ② × 0.2 × 0.9 × (1 - 掛金 国庫補助)	収入減少 割合 ③ 【必須入力】	単収減少 割合 ④ 【必須入力】	共済金 相当額 ⑤ = ((標準単収 × 0.9) - (標準単収 × (1 - 単収減少割合))) × ① × 数量当たり価額 / 10	補填金	
							= (10a 当たり標準的 収入金額 - (10a 当たり標準的 収入金額 × (1 - ③))) × ① / 10 × 0.9 ※ ② × 0.2 × 0.9 を上限	※ 共済金相当額控除後 = (10a 当たり標準的 収入金額 - (10a 当たり標準的 収入金額 × (1 - ③))) × ① / 10 × 0.9 - ⑤ ※ ② × 0.2 × 0.9 を上限
合計							130,086	317,315
米穀	300.0	2,749,770	123,740	20%	20%	198,030	494,959	296,929
小麦（秋期には 種する小麦）	105.0	141,026	6,346	20%	20%	4,998	25,385	20,387
二条大麦	0.0	0	0	0%	0%	0	0	0
六条大麦	0.0	0	0	0%	0%	0	0	0
裸麦	0.0	0	0	0%	0%	0	0	0
だいち(種実)	0.0	0	0	0%	0%	0	0	0
馬鈴薯	0.0	0	0	0%	0%	0	0	0
てん菜	0.0	0	0	0%	0%	0	0	0

② 結果を
確認します。

① 入力します。

【将来の予想によるシミュレーション】シート

戻る

○シミュレーションを行う制度の選択

シミュレーションを行う制度を選択してください。

収入保険制度のシミュレーション

農業共済制度のシミュレーション

収入減少影響緩和対策のシミュレーション

野菜価格安定対策のシミュレーション

【野菜価格安定対策のシミュレーション】シートへ遷移します。

○シミュレーション結果のまとめ表示

次に収入保険と類似制度の比較を表示します。「シミュレーション結果のまとめ表示」ボタンを押してください。

シミュレーション結果のまとめ表示

パターン3: 将来の予想によるシミュレーション

【野菜価格安定対策のシミュレーション】シート

メニューへ

○作付面積、価格低下割合の入力

- 野菜価格安定対策の対象となる農産物について、収入保険制度のシミュレーションシートで入力したものと同一作付面積と価格低下割合を入力し、積立金と補填金の試算を行います。
- 平均価格に対して、当年の販売価格が低下したと想定する場合、平均価格に対する価格の低下割合を「価格低下割合④」に百分率で入力してください。

③ [将来の予想によるシミュレーション] シートへ遷移します。

②結果を確認します。

農産物	作付面積 ① 【必須入力】 a	出荷量 ②=①×単収/10 kg	積立金 =②×(保証基準額-最低基準額)×補填率× (1-掛金国都道府県負担) 円	平均価格 ③ 円	価格低下割合 ④ 【必須入力】	当年価格 ⑤=③× (1-④) 円/kg	補填金 =②×(保証基準額-⑤) ×補填率 円
合計							
			203,892				0
だいこん		0	0	67.22	0%	67.22	0
にんじん		0	0	122.78	0%	122.78	0
はくさい		0	0	56.67	0%	56.67	0
キャベツ	145.0	58,870	203,892	73.89	0%	73.89	0
ほうれんそう		0	0	385.00	0%	385.00	0

①入力します。

【将来の予想によるシミュレーション】シート

戻る

○シミュレーションを行う制度の選択

シミュレーションを行う制度を選択してください。

収入保険制度のシミュレーション

農業共済制度のシミュレーション

収入減少影響緩和対策のシミュレーション

野菜価格安定対策のシミュレーション

○シミュレーション結果のまとめ表示

次に収入保険と類似制度の比較を表示します。「シミュレーション結果のまとめ表示」ボタンを押してください。

シミュレーション結果のまとめ表示

「シミュレーション結果のまとめ表示」シートへ遷移します。

【シミュレーション結果のまとめ表示】シート

戻る

○試算結果概要

- ・保険料等は、収入保険の方が類似制度より、39,610円少ない結果になりました。
- ・保険金等は、収入保険の方が類似制度より、582,762円多い結果になりました。

(注) 積立金は、補填に使われなければ、翌年に持ち越されます。

○試算結果詳細

詳細については、以下をご確認ください。

【保険料等の試算】

(単位：円)

収入保険 (試算)				類似制度				比較
基準収入	保険料	積立金	合計	農業共済制度 の共済掛金	収入減少影響 緩和対策 の積立金	野菜価格安定 対策 の負担金	合計	類似制度 - 収入 保険制度
(1)	(1)*0.8 *0.9*0.01	(1)*0.1 *0.9/4	(2)+(3)	(5)	(6)	(7)	(5)+(6)+ (7)	(8)-(4)
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)
10,000,860	72,006	225,019	297,026	2,658	130,086	203,892	336,636	39,610

【保険金等の試算】

(単位：円)

収入保険 (試算)				類似制度				比較
当年収入	保険金	特約 補填金	合計	農業共済制度 の共済金	収入減少影響 緩和対策	野菜価格安定 対策	合計	類似制度 - 収入 保険制度
(10)	(11)	(12)	(11)+(12)	(14)	(15)	(16)	(14)+(15)+ (16)	(17)-(13)
(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)	(18)
8,000,688	0	900,077	900,077	0	317,315	0	317,315	-582,762

結果を確認します。